

ひらたNEWS

2005年6月1日

第005号

ひらた医院は障害者スポーツを応援しています

内視鏡室だより

今回はピロリ菌についてお伝えします。正式にはヘリコバクターピロリ菌といい、鞭毛がヘリコプターのプロペラに似ていることからこの名前が付けられました。胃には強い酸があるため、昔から細菌はいないと考えられていました。1983年にオーストラリアの医師が発見、報告をし、その後の研究から胃潰瘍などの病気に深く関わっていることが明らかにされてきました。ピロリ菌に感染すると炎症を起こすことが確認されていますが、殆どの人は自覚症状がありません。胃・十二指腸潰瘍の患者さんは、ピロリ菌に感染していることが多く、潰瘍の発生、再発、治りにくさにピロリ菌が関係していることがわかっています。ピロリ菌に感染している全ての人々が除菌療法を受けなければならぬわけではありません。除菌療法の対象となる人は、胃や十二指腸潰瘍の患者さんでピロリ菌に感染している人です。ピロリ菌の除菌療法の成功率は90%です。胃内視鏡検査でピロリ菌検査はできます。除菌療法後には呼気検査で除菌療法成功の有無を確認します。ピロリ菌以外にも、お酒やタバコ、過度のストレスなどが潰瘍の原因となることがあります。

内視鏡について詳しくはスタッフまでお気軽にお問い合わせ下さい

(^ ^) 。

安岡チョーク選手・・・

先月までひらた医院に勤務しておりました安岡チョーク選手は去る5月にイギリス(マンチェスター)で行われました車椅子レースに出場し世界レベルの戦いを見せてくれました。1500mでは5位、2300m追い越しレースでは4位という成績を収めました。このレースには1500mに出場した選手のみがエントリーでき、400mトラックを6周(300m+(400m×5周))走行する間、各週のラップを取った時点で最後尾にいる選手から失格となり、最後まで残った選手が優勝する。つまり、ゴールラインを通過する時に最後にいた選手が失格になり、人数が段々減っていき、最終周3名で走り1~3位を決める、という競技です。かなり危険なレースですが見ごたえのある展開でした。アテネパラリンピック金メダリストの強さを見せてくれました。7月にはドイツで行われますハイデンベルグマラソン、今後はその他世界大会に出場していく予定です。

日	月	火	水	木	金	土
・・・JUNE・・・			6/1	2	3	4
5 休診	6	7	8	9	10	11
12 休診	13	14	15	16	17	18
19 休診	20	21	22	23	24	25
ヘリカルCT 6/29(水) 9時~12時半 ご予約はお早めに・スタッフまで						

開院3周年

おかげさまで7月1日をもちまして3周年を迎えます。これまで以上に地域医療に貢献できるよう、また、これからも皆様の期待に応えることが出来るようスタッフ一同惜しまず努力をいたします。これからもひらた医院をよろしく願いいたしますm(_ _)m。

電話予約

(前日の18時までに、木曜午後・日曜祝日は受け付けていませんので注意してください)

インターネット予約

(前日の24時まで)を受け付けています。ご利用ください(^ ^)

医療法人 健愛会

ひらた医院

胃腸科・肛門科・内科・外科

〒870-1143 大分市田尻 478

☎097-548-7616

✉info@hirataiin.com

🌐http://www.hirataiin.com/

診療時間: 9時~18時

休診: 日曜・祝日・木曜午後

急患: この限りではありません

院長 平田 孝浩

医学博士 外科専門医

消化器外科認定医

昭和56年 上野丘高校卒業

昭和62年 川崎医科大学卒業後

大分医科大学第二外科入局

平成14年7月1日 ひらた医院開院